

ポリュペモス(Polyphemus)は**キュクロプス** (一つ目の巨人) で、**ポセイドン**と**トオサ**の子である。**トロイア**から帰還中の**オデュッセウス**が彼の目を潰したため、ポセイドンは怒り、オデュッセウスの帰国を妨害した。

系譜

- 父は**ポセイドン**、母は**トオサ**。

解説

- **オウィディウス**「**変身物語**」によると、ポリュペモスは**ガラテア**という海の**ニンフ**に求愛する。彼は恋敵の**アキス**に、岩を投げつけて殺してしまう。
- **キュクロプス**族のポリュペモスの他に、**アルゴナウタイ**の一人にポリュペモスという人間がいる。

オデュッセイアでのエピソード

- **トロイア**から帰還中の**オデュッセウス**は、ポリュペモスに洞窟へ幽閉され、部下たちを食べられてしまった。オデュッセウスはポリュペモスの目を潰し、なんとか洞窟を脱出した。**ポセイドン**は我が子の目を潰されたことを怒り、オデュッセウスの帰還を妨害した。(**第9歌**)